



大阪市委託事業
『つどいの広場』
保育所・今川学園

暦の上では立春を迎えますが、まだまだ気温の低い日が続いています。今年は例年より早くインフルエンザの流行もあり、子どもさんの体調管理には気をつけてください。

『ひまわり』では、元気いっぱい遊ぶ姿はもちろん、大きい子が小さい子にやさしく接したり、お友だちと同じびをしたり、時にはおもちゃの取り合いになったり…また帰る時には“まだ遊びたい～！！”という姿にも笑顔がこぼれ癒されています。お母さん方も情報交換をしたり、おしゃべりを楽しむ姿が見られます。

いつも暖かい『ひまわり』で、みなさんのお越しをお待ちしています。春がくるまであと少し…待ち遠しいですね。



子どもの下痢

今の時期は嘔吐や下痢などおなかに症状が出る感染症が起りやすくなります。

子どもが下痢を起こす理由はいろいろあり、急性の下痢や食べ物や体調による下痢など様々です。

ウイルスによる下痢にはノロウイルスやロタウイルスなどがあり、発熱・腹痛・水溶性の便、それに嘔吐が特徴です。ウイルスは嘔吐や排泄物から感染が広がるので正しい処理が必要です。

これらの下痢は長期にわたって続くものではありませんが、脱水症状だけは十分気をつけ、水分をこまめに与えるようにしてください。

下痢の時の食事は「便と同じ程度の固さ」を目安にし、水のような下痢の時はスープ程度にし、ドロドロの便の時は野菜をすりつぶした物や、りんごのすりおろしなど、離乳食状の食事にします。肉類や油の多い食事、乳製品、苺や柑橘類の果物は避け、温かく胃腸に負担の少ない物を無理せず食べさせてあげてください。

頻繁に下痢をしている時はおしりのケアも大切です。おしりの汚れは、こすってしまうと刺激となってしまうので、軽く押さえるように拭き、あとはシャワーや座浴などで綺麗に洗い流し、乾燥させてあげるといいようです。

下痢にもいろいろな原因があり、原因によって治療法が異なったり、回復の状況も異なるため、子どもの様子がいつもと違う時は早めの受診をオススメします。

～“お話玉手箱”さんに いらっしゃあーい！～

毎月、第一金曜日1時からボランティア“お話玉手箱”さんによる『絵本の読み聞かせ』を行なっています。

読み聞かせだけでなく、紙芝居・指人形など毎回親子さんたちに楽しみを提供してくださってます。

(静かに座って見ないので…)

(ウロウロして、おもちゃで遊んで迷惑をかけるから…)

(まだ小さくて、わからないし…)

という声もありますが、最後までじーっと見ていなくても大丈夫！

「こんな絵本やお話がたくさんあるんだ」

「うちの子、この絵本(お話)がおもしろいみたい」

知ってもらうきっかけになれば…と思っています。

遊びながら、ウロウロしながらでも“チラッ！”と絵本の方を見る時があればそれでOK！です。

最後はみんなで“どうぶつたいそう”をして体を動かし心も体もリフレッシュ！予約はいりません！「今日行こう！」と思った時にどんどん参加してみてください。絵本の楽しい扉をあけてみませんか？



◆◆ブックスタート◆◆

生後3ヶ月検診時に渡された“引換券”をお持ちいただくと『ひまわり』で「絵本」をお渡します。

予約が必要ですが、読み聞かせの時間もありますので、どうぞご利用ください。

ひまわり利用曜日 & 時間のお知らせ
毎週 月～金
AM10:00～PM4:00